



八代 勉

Yashiro Tsutomu

理学博士 (東北大学)

- 1973年 東海原研研究員
- 1975年 東北大学金研研究員
- 1977年 理学電機(株)
- 1982年 日本ビクター(株)
- 2002年 福島大学
地域創造支援センター産学連携
コーディネーター
- 2007年 福島大学
共生システム理工学類教授
現在に至る

産学連携による技術経営研究

本研究は5年間の産学連携コーディネーターとしての活動をベースに地域企業を研究フィールドとして展開していきます。産学連携活動は平成14年から本格的に始まり、大学の研究シーズを企業のニーズにマッチングさせ、共同研究を推進することで、一定の成果を上げてきました。また、大学の技術シーズを基にしたベンチャー企業も数多く排出しましたが、下図に示すように、大学の基礎研究を実用化するまでのプロセスには、魔の川、死の谷、ダーウインの海などと呼ばれるギャップが存在し、具体的成果にまで至っていないケースが目立って来ています。



そこで、ギャップファンドやインキュベーションシステムあるいはベンチャーキャピタル支援等を活用しつつ、ベンチャー育成に向けた取り組みを展開しています。

一方、新しい産学連携の在り方を検討しています。既に商品ターゲットを構築しつつ実用化開発を目指す小規模企業の取り組みに対して、産学連携による技術経営手法の確立を目的とした研究に取り組んでいます。様々なネットワークやアンケート調査などを通して、技術的に有望な地域企業のシーズを掘り起こし、資金的な支援の在り方や、知的財産や契約関係等の戦略的取り組みなどについて検討し、産学連携による地域産業振興を目指しています。

学会活動

- 物理学会正会員
- 日本ベンチャー学会会員
- 産学連携学会会員

主な研究分野

- テーマ① MOT手法による研究成果の技術移転および起業
- テーマ② 機能性材料、物性
- テーマ③ 非破壊検査システム研究

社会活動

- 福島産学官連携ネットワーク顧問
- インターネット技術研究会副代表
- 福島大学産学連携研究会代表

相談に応じられる分野,テーマ

- ① 大学における技術シーズの技術移転の手法 (MOT)
- ② 産学官連携の手法全般、大学発ベンチャー企業創出
- ③ 知的財産管理、特許出願に関するノウハウ
- ④ 粉体、機能性材料応用、特に磁性体

キーワード:

産学官連携、MOT、知的財産権、材料、記録メディア、

主な担当 (可能な科目) 科目

- ベンチャー起業論、インキュベーションシステムキャリア形成論、
- 教養科目: 「物質の科学」、「共生のシステム」、物性論、産学連携研究

代表的な業績 (論文, 著書, 特許等)

- 2000年 「磁気ディスク用金属 foil の材料特定とその磁気記録媒体」
特願 2000-151096(平成 12.5.23) ほかも多数。
- 2003年 「地域活性化におけるコーディネーターの役割」 福島大学
地域創造 Vol.15 No.2 pp28~32
- 2006年 「分離融合による産学連携事例ーマイナスイオン衣類収納
ボックスの商品化ー」 JST 産学官連携ジャーナル Vol.2 No.5 pp33
~35